

みさき



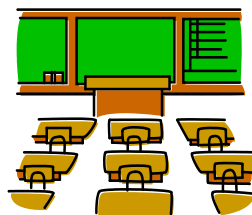
2学期をよりよいものに

2学期が始まりました。1年の中で最も長く、行事や学習が充実する学期です。子どもたちにとっても、「自分の力を試し、伸ばしていく」大切な時期となります。この2学期は、子どもたちの「もっとできるようになりたい」「次はこうしてみたい」という気持ちが芽生え始めるのも、この時期の特徴です。学校では、その小さな意欲を見逃さず、挑戦につなげていきたいと考えています。子どもの学びは、必ずしも一直線に伸びていくものではありません。つまずいたり、立ち止まったりしながら、少しずつ前に進んでいくものです。大切なのは、結果よりも「考えたこと」「取り組んだこと」「あきらめなかったこと」です。子どもたちには、失敗を恐れずに挑戦できる雰囲気、学校全体でつくっていきます。今後も、子どもたちの「やってみたい」「できた」を大切にしながら教育活動を進めてまいります。2学期も、温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。（校長 今井智樹）



● 特別教室などにクーラーが設置されました

昨年度の2学期に、体育館にクーラーが設置され、3学期には理科室が、そして、2学期からは図工室、家庭科室、相談室にも設置され、通常子どもが学習で使用する場所にすべて配置されたこととなります。これにより、暑い時期の熱中症のリスクが減り、快適に活動することができるようになりました。これからは、学習に取り組む環境が整ったことを生かし、子どもの力を今まで以上に伸ばしていきたいと思います。



災害に負けない学校と家庭へ ～今すぐ始めたい「我が家の防災」～

先日発生した熊本地震や千葉県での集中豪雨による大規模な洪水など、全国で大規模な自然災害が相次いでいます。こうした大きな災害は決して遠い地域の出来事ではなく、いつ私たちの身に起きてもおかしくないということを改めて痛感させられます。これを受け本校では、子どもたちの防災意識の向上と防災スキルの習得を目指し、教育活動の再点検を行っております。学校での滞在時に地震や水害が発生した際、全員が迅速かつ安全に避難できるよう、避難マニュアルの更新や実践的な避難訓練の拡充を進めております。喫緊では、9月24日（木）に第2回避難訓練を実施し、子どもたちの防災意識の向上と防災スキルの習得を目指していきます。

併せて重要なのがご家庭での「事前の備え」です。子どもたちが安心していざという時に動けるよう、ぜひ次の点をご家族で話し合ってみてください。

- 1 集合場所と連絡方法の確認（携帯が使えない時のルールや171の共有）
- 2 通学路の危険箇所のチェック（増水しやすい用水路や崩れやすい壁など）
- 3 非常持ち出し品の点検（成長に合わせた衣類や水・食料の確認）

学校とご家庭が連携し事前に備えることが、子どもたちの「生き抜く力」につながります。大切な命を守るため、ご協力をよろしくお願いいたします。



Mサポ参加のお願い ～地域学校協働活動本部（Mステ）からのお知らせ～

2学期も地域学校協働活動本部は子どもたちの学習活動のサポートを行っていきます。現在は10月の14日（水）[9:30～11:00]と10月15日（木）[10:00～12:00]に行われる、2年生の町探検グループ学習への付き添いサポートを募集しています。ぜひ参加をお願いいたします。